

KANDAI NEWS  
■ 関大ニュース

速記部が全日本大学速記競技大会で45連覇の快挙



第99回全日本大学速記競技大会が2010年12月5日、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催され、文化会速記部が優勝し、全日本大学速記競技大会団体45連覇を達成した。個人では、A級で平見遼介さん(政策3)が1位、稲葉彩佳さん(社3)が2位、佐藤大樹さん(文3)が3位と上位を独占した。なお、同部は2010年11月7日に関西学院大学で開催された第50回関西学生新人速記大会においても、団体優勝を果たした。

関大一中の大西春花さんが最年少で歌会始へ



新春恒例の宮中行事「歌会始の儀」が1月14日、皇居・宮殿で開かれた。2万802首の応募作から選ばれた10人の入選者の一人として、関西大学第一中学校の大西春花さん(3年)は、自分の歌が朗詠されるのを緊張の面持ちで聞いた。

大西さんは今回の入選者の中で最年少。短歌は夏休みの宿題で、詠んだのは初めてだった。今年のお題は「葉」。バスケットボール部に所属している大西さんは、打っても打ってもシュートが入らずスランプに陥って悩んでいたとき、親友の温かい言葉に励まされた経験があり、その感謝の気持ちを歌にこめた。

「大丈夫」この言葉だけ言ふ君の  
不安を最初に気づいてあげたい

社会安全学部・大学院社会安全研究科  
第1回東京シンポジウムを開催

社会安全学部・大学院社会安全研究科は2010年12月16日、関西大学東京センターで第1回東京シンポジウムを開催した。社会安全学部長の河田恵昭教授、高野一彦准教授、名城大学教授・弁護士の郷原信郎氏の講演ののち、同学部の安部誠治教授、布村明彦関西大学客員教授なども加わったパネルディスカッションが行われた。「企業が直面する首都圏でのクライシス」をテーマに、災害対応、危機管理やコンプライアンスについて議論が展開され、企業関係者ら約200人の参加者は熱心にメモを取りながら聞き入っていた。

世界フィギュアスケート選手権など  
出場選手壮行会を開催

世界フィギュアスケート選手権などの出場選手壮行会が、1月12日に千里山キャンパスで開催された。体育会アイススケート部に所属する高橋大輔さん(文学研究科M2)、織田信成さん(文4)、町田樹さん(文3)、國分紫苑さん(社1)が参加し、学生や一般市民約700人から、活躍を祈願する拍手のエールが送られた。

高橋さんは世界フィギュアスケート選手権大会と四大陸選手権大会、織田さんは世界フィギュアスケート選手権大会とユニバーシアード冬季競技大会、町田さんはアジア冬季競技大会、國分さんはユニバーシアード冬季競技大会に出場。高橋さん、織田さんらは、全日本大学選手権で優勝したサッカー部員がつくった騎馬に乗り、「ぜひ優勝を」「金メダルを」と意気込んだ。



(写真左から)  
サッカー部員がつくる騎馬に乗る町田さん、高橋さん、織田さんと國分さん

サッカー部が43大会ぶり全日本大学選手権優勝

快進撃を続けてきた体育会サッカー部が、ついに頂点まで駆け上った。1月5日、東京・国立競技場で行われた第59回全日本大学サッカー選手権大会決勝戦で、関大サッカー部は対戦相手の中京大学と延長戦の末2-1で勝利をおさめ、見事大学日本一の座をつかみとった。本学が同大会で優勝したのは、43大会ぶり2度目のことで、島岡健太監督は「多くの方にお世話になってここまで来ることができた。それを感謝できる選手が増えてきたことがこの優勝につながった」と語った。



今大会の最優秀選手として、決勝戦で優勝を決めるゴールを決めた奥田勇太さん(文1)、優秀選手に岡崎建哉さん(ベストMF 政策2)、田中雄大さん(ベストDF 商4)、金谷和幸さん(ベストGK 人1)がそれぞれ選ばれた。